

資本主義の発展



公共の学びを深めるところ Think...考えるコーナー(5分~10分) / Work...作業するコーナー(10分~20分)

(i) 資本主義の成立

【復習】資本主義経済と社会主義経済の違い

[資本主義経済]

な経済

財産を私有する自由・競争する自由

- ①生産手段は **私有**
- ② **利潤** の追求をする
- ③市場において **自由競争** をする

[社会主義経済]

な経済

財産は国のもの・国の計画で平等に分配

- ①生産手段は **社会的** 所有 (=国が管理)
- ②国による **計画経済** を実施
= 自由な競争はしない

どのような背景で、資本主義経済が確立したのだろうか？

■ 資本主義の成立(イギリス)

15 世紀末～ 囲い込み(エンクロージャー)

= 共同農地から農民を追い出して私有地にすること

土地を追われた農民が都市に流入し、労働者としての生活が余儀なくされる



18 世紀後半 [1]]

- ・工場制手工業 (マニュファクチャ) に代わり、**工場制機械工業** が発展
- ・経営者が工場などの設備をもち生産をおこなうようになり、**自由競争** がはじまる

資本主義経済の確立 → 結果、格差が生まれる : **資本家階級** と **労働者階級**
生産手段の所有者 ↔ 労働力を売るだけ

* 18 世紀ごろの経済思想

★入試頻出

😊^[2]]^[3] (諸国民の富)』(1776)

[⁴] (=レッセ・フェール) を基調とする経済を理想

国は民間の経済活動に手を出さず、**自由にさせればいい。**

国防や司法などの必要最低限の活動に専念する国家=[⁵]を理想

⇒各人が自由な経済活動をすれば、神の「⁶ 」によって調整される

彼の思想が自由貿易を拡大させ、イギリスの植民地拡大へとつながった



経済学の父

↓ その後、資本主義経済はどのように変容したか…

(ii) 資本主義の修正

* 19 世紀半ば～20 世紀前半

- ・自由競争の勝者が市場の独占
- ・貧富の差がますます拡大。失業者増加。資本主義経済への不満高まる。

資本主義経済への不満が募る中、大事件発生 = 1929 年 [7]

資本主義経済の見直し

新たな道を模索

社会主義経済へ変革

マルクスによって体系化

* 20 世紀前半～ 修正資本主義

(例) 1933～ ニューディール政策 (米大統領: F.ローズベルト)

大規模な 公共投資 (政府による投資) を行い、失業者を保護 ← 政府の積極的関与

* 20 世紀前半の経済思想

★入試頻出

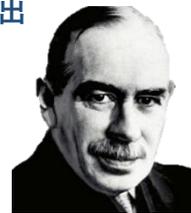
😊 [8]] 『雇用・利子および貨幣の一般理論』(1936)

・ [9]] の創出を主張

↓ 経済が停滞したら、政府が必要のあるものを創出して、不況を克服

・ 国による完全雇用の実現 = [10]] を理想

・ 民間部門と公共部門が相互補完的な役割を果たす = [11]



] ケインズ革命

* 社会主義経済の経済思想

😊 [12]] 『資本論』『共産党宣言』 + α 😊 エンゲルス

従来の社会主義思想を空想的と批判し、科学的社会主義理論の確立に努めた

目指したのは [13]] の無い世界!

↓ マルクスの思想が世界に影響を与える

1917 年 😊 レーニン が ロシア革命 を成功させ、世界初の社会主義国家 (ソ連) が誕生(1922)

その後、第二次世界大戦後には 中国や東欧諸国 も、ソ連の影響を受けて社会主義国へ

↓ 計画経済は労働者の意欲を損ない、成功に至らず...

1980 年後半には自由化の波が社会主義国に押し寄せた

ソ連: 1980 年代後半 😊 ゴルバチョフ による ペレストロイカ (立て直し)

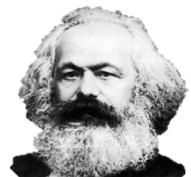
→ 建て直しも及ばず、1991 年に ソ連解体 → 独立国家共同体(CIS) が誕生

東欧: 自由化を推し進め、社会主義を放棄 (東欧革命)

中国: 1993 年より 社会主義市場経済 を導入し、対外的には 改革開放政策 が採用

1997 年に 香港・1999 年に マカオ が返還されたが、この二国は資本主義を採用しているため

中国内に資本主義と社会主義が共存する仕組みとなっている = [14]]



* 1970 後～1980 前 ケインズ政策の限界 ⇒ 再び「小さな政府」 へ = [15]]

※アメリカの経済学者 [16]] などによって主張された (マネタリズム)

財政によって完全雇用を目指すケインズ政策を否定し、規制緩和や民営化による市場機能回復を図る

例: 😊 サッチャー (英)、😊 レーガン 政権 (米)、😊 中曽根 政権 (日)、などが影響

資本主義の発展



公共の学びを深めるところ Think...考えるコーナー(5分~10分) / Work...作業するコーナー(10分~20分)

(i) 資本主義の成立

【復習】資本主義経済と社会主義経済の違い

[資本主義経済]

自由 な経済

財産を私有する自由・競争する自由

- ①生産手段は **私有**
- ② **利潤** の追求をする
- ③市場において **自由競争** をする

[社会主義経済]

平等 な経済

財産は国のもの・国の計画で平等に分配

- ①生産手段は **社会的** 所有 (=国が管理)
- ②国による **計画経済** を実施
= 自由な競争はしない

どのような背景で、資本主義経済が確立したのだろうか？

■ 資本主義の成立(イギリス)

15 世紀末～ 囲い込み(エンクロージャー)

= 共同農地から農民を追い出して私有地にすること

土地を追われた農民が都市に流入し、労働者としての生活が余儀なくされる



18 世紀後半 [1 産業革命]

- ・工場制手工業 (マニュファクチャ) に代わり、**工場制機械工業** が発展
- ・経営者が工場などの設備をもち生産をおこなうようになり、**自由競争** がはじまる

資本主義経済の確立 → 結果、格差が生まれる : **資本家階級** と **労働者階級**
生産手段の所有者 ↔ 労働力を売るだけ

* 18 世紀ごろの経済思想

★入試頻出

😊 [2 **アダムスミス**] [3 **国富論** (諸国民の富)] (1776)

[4 **自由放任主義**] (=レッセ・フェール) を基調とする経済を理想

国は民間の経済活動に手を出さず、**自由にさせればいい。**

国防や司法などの必要最低限の活動に専念する国家=[5 **小さな政府**] を理想

⇒ 各人が自由な経済活動をすれば、神の「6 **見えざる手**」によって調整される

彼の思想が自由貿易を拡大させ、イギリスの植民地拡大へとつながった



経済学の父

↓ その後、資本主義経済はどのように変容したか…

(ii) 資本主義の修正

* 19 世紀半ば～20 世紀前半

- ・自由競争の勝者が市場の独占
- ・貧富の差がますます拡大。失業者増加。資本主義経済への不満高まる。

資本主義経済への不満が募る中、大事件発生 = **1929 年 [7 世界恐慌]**

マルクスによって体系化

資本主義経済の見直し

新たな道を模索

社会主義経済へ変革

* 20 世紀前半～ 修正資本主義

(例) 1933～ **ニューディール政策** (米大統領: F.ローズベルト)

大規模な 公共投資 (政府による投資) を行い、失業者を保護 ← **政府の積極的関与**

* 20 世紀前半の経済思想

★入試頻出

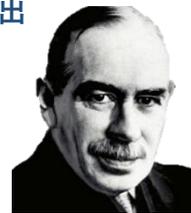
😊 [8 **ケインズ**] 『雇用・利子および貨幣の一般理論』(1936)

- ・ [9 **有効需要**] の創出を主張

↓ 経済が停滞したら、政府が需要のあるものを創出して、不況を克服

- ・ 国による完全雇用の実現 = [10 **大きな政府**] を理想

- ・ 民間部門と公共部門が相互補完的な役割を果たす = [11 **混合経済**]



ケインズ革命

* 社会主義経済の経済思想

😊 [12 **マルクス**] 『資本論』『共産党宣言』 + α 😊 **エンゲルス**

従来の社会主義思想を空想的と批判し、科学的社会主義理論の確立に努めた

目指したのは [13 **搾取**] の無い世界!

↓ マルクスの思想が世界に影響を与える

1917 年 😊 **レーニン** が **ロシア革命** を成功させ、世界初の社会主義国家 (**ソ連**) が誕生 (1922)

その後、第二次世界大戦後には **中国や東欧諸国** も、ソ連の影響を受けて社会主義国へ

↓ 計画経済は労働者の意欲を損ない、成功に至らず...

1980 年後半には自由化の波が社会主義国に押し寄せた

ソ連: 1980 年代後半 😊 **ゴルバチョフ** による **ペレストロイカ** (立て直し)

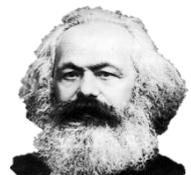
→ 建て直しも及ばず、1991 年に **ソ連解体** → **独立国家共同体 (CIS)** が誕生

東欧: 自由化を推し進め、社会主義を放棄 (**東欧革命**)

中国: 1993 年より **社会主義市場経済** を導入し、対外的には **改革開放政策** が採用

1997 年に **香港**・1999 年に **マカオ** が返還されたが、この二国は資本主義を採用しているため

中国内に資本主義と社会主義が共存する仕組みとなっている = [14 **一国二制度**]



* 1970 後～1980 前 ケインズ政策の限界 ⇒ 再び「小さな政府」へ = [15 **新自由主義**]

※アメリカの経済学者 [16 **フリードマン**] などによって主張された (**マネタリズム**)

財政によって完全雇用を目指すケインズ政策を否定し、規制緩和や民営化による市場機能回復を図る

例: 😊 サッチャー (英)、😊 レーガン政権 (米)、😊 中曽根政権 (日)、などが影響